

令和4年度 町屋文化センター利用者懇談会 議事録

日 時 令和5年3月23日（木）午後2時～午後3時

場 所 町屋文化センター3階 第2会議室

出席者名 荒川区文化総合講座関係ご利用者様 2名
社会教育団体関係ご利用者様 2名
公益財団法人荒川区芸術文化振興財団（ACC） 事務局長
公益財団法人荒川区芸術文化振興財団（ACC） 管理係長
公益財団法人荒川区芸術文化振興財団（ACC） 管理係 施設担当

1. 開会

2. 開会挨拶 公益財団法人荒川区芸術文化振興財団 事務局長

3. 令和4年度町屋文化センター施設管理運営について
公益財団法人荒川区芸術文化振興財団 管理係長

(1) 町屋文化センターアンケート調査の結果について

利用者アンケートの集計結果の説明およびアンケートに寄せられたご意見に対する考え、対応などについて説明を行った。

- ◆ 施設を利用した感想としては、約8割の方に「利用しやすい」「やや利用しやすい」と回答いただいた。
- ◆ 附帯設備の利用については、ほとんどの方が「利用しやすい」「普通」と回答している。概ね設備がきれいであり使いやすいと意見いただいたが、経年劣化の進んでいる設備もあるので、今後も清潔で快適に利用いただけるよう引き続き設備保全に努めていきたい。
- ◆ 職員の対応については、大多数の方より「とても良い」、「良い」と回答いただき、理由としては、「職員の対応が親切でよい」や「にこやかで感じが良い」といった意見をいただいた。引き続き、利用者の方が気持ちよくご利用いただけるような接遇を心掛けていくよう努めて参りたい。
- ◆ その他、令和4年3月にリニューアルが終わり、新しくなった町屋文化センターに

についても「明るくきれいになって使いやすい」「リニューアルされて大変気持ちよく学習できる」「改修後、明るく皆に開かれたスペースが（ピアノ・黒板等）、楽しいな場所になりました」といった意見を大変多くいただいた。この度のリニューアルは利用者の皆様から大変好評をいただいているため、より一層皆様に親しまれる施設を目指して今後も利用者目線を心掛けながら運営努力をして参りたい。

- ◆ 「今回リニューアルの対象にならなかった設備について、「エアコンの温度調整がしにくい」「冷暖房設備を新しくしてほしい」「トイレとキッチン(給湯室)を新しくしてほしい」といったご意見を多くいただいているので、荒川区へ報告して今後調整検討してきたい。

(2) 町屋文化センター「きっかけづくり」事業について

町屋文化センターでは、「きっかけづくり」事業として、毎月1回程度「なないろひろば」を実施している。今年度も感染対策を実施しながら、落語・ジャズライブ・朗読・クラシックコンサート・「0歳からの歌やよみきかせ」を開催した。事前申込制で開催し、毎回定員を超えるたくさんのご応募をいただく大変好評な事業となった。来年度も引き続き、様々な年代の方に楽しんでいただけるよう工夫を凝らしながら継続して参りたい。

また、町屋文化センターでは、区民活動の活性化及びカルチャーと文化総合講座の受講者増加を図るため、「きっかけづくり」事業を開催している。平成23年度より年1回実施していた「一日文化体験フェア」は、カルチャー事業者不在の為、今年度は中止することになった。

令和5年4月より新しいカルチャー業者が入ることが決定。(株)婦人生活目黒学園(目黒学園カルチャースクール)が、「町屋カルチャースクール」を企画・運営する。新しい事業者と共に心機一転、皆様に喜んでいただけるようなカルチャー事業を進めていきたい。

(3) 町屋文化センター施設の取り組み

- ◆ 令和4年3月にリニューアル工事が終了し、2階のふれあい広場・プレイコーナーに軽飲食が可能なくつろぎスペースやワーキングスペースを設けた。また、キッズスペースとして、人工芝に黒板・床面プロジェクションマッピングやゲームができるキッズテーブルを設置した。お子様連れのお客様に多くご利用いただいている。リニューアルにより、町屋文化センターは、様々な世代の皆様により親しみやすく、より利用しやすい施設に生まれ変わった。
- ◆ 昨年度末から引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に取り組んでいるが、政府方針に則り、施設内でのマスクの着用は、個人の判断に委ねることとしている。ただし、職員は勤務中マスクを着用することとし、手洗い・消毒等の基本的な感染対策への引き続きの協力や密になる状態ではマスク着用を推奨するポスターの掲示を行っている。検温器等の基本的な感染対策設備についても引き続き設置を行って感染対策を呼び掛ける。
- ◆ コロナ禍で撤去していたごみ箱について、状況が落ち着いてきたので、皆さまの要望通りごみ箱の設置を再開した。

4. 質疑について

懇談会出席者から以下のとおり意見・要望があった。

- ◆ 空調設備については以前と変わらず調整が効かない。
→空調設備については。リニューアル工事の対象外だったが、多少の温度調整は可能ため、調整が必要な場合は、受付に問い合わせしてほしい。また、小型のヒーターの貸出は可能である。
- ◆ コロナ禍、講座参加者が減少していたが、今後復活することを期待している。
- ◆ 新しいカルチャー講座がスタートするにあたって、社会教育団体や一般団体の利用できる枠が少なくなってしまう事を懸念している。
→新しいカルチャー講座のスタートにあたって、施設の予約については、ご不便をお掛けする可能性があるが、できる限り配慮していく。
- ◆ 他施設の予約を確認する術がない。
→施設の空き状況については、WEB上で確認いただくことが可能。他施設の予約については、窓口で可能な範囲の案内となるためご了承願いたい。
- ◆ コロナ禍で参加者が減少してしまったため広報活動をどのようにすればよいか悩んでいる。
→広報活動としては、区報やほっとタウンの利用がある。
- ◆ 現在、特に問題なく利用しているが、コロナ禍参加者が減少してしまい今後の増加に期待している。

早急に対応できることは、すぐに検討していきたい。また、改修にあたっての意見等は、荒川区に報告し、連携して皆様が快適にご利用いただけるよう努めていきたい。

5. 閉会挨拶 公益財団法人荒川区芸術文化振興財団 局長

6. 閉会